

## (別紙2-1) 重点戦略① 「アウトドア環境等を生かした観光・移住への取組」

### 地域資源

- ・山、極上なパウダースノー、川、広い大地といった豊富なアウトドアフィールドが市街地に近接
- ・スキー、クロカン、サイクリング、登山、トレイルランといった場所を選ぶ高価なスポーツが非常に手軽に行える街
- ・安心安全な食、充実した医療機関、福祉施設等、都市機能(飲食街、ホテル等)

### 現状・課題

- ・全国的、世界的に見ていいところを地元の人は気付いていない
- ・国内主要都市や海外へのセールス力、情報発信力が弱い
- ・恵まれた条件を上手に生かして(発想力)PR、利用(実行力)するのが下手
- ・地域住民の観光の「おもてなし」への無頓着さ、ホスピタリティが低い
- ・移住者、新規起業へのサポートの弱さ
- ・企業・組織間での連携、情報共有が下手
- ・除雪に係る手間・費用、豪雪による交通障害

### 顧客ニーズ・ターゲット

熟年層から若年層までの首都圏や海外のアウトドア愛好家

### 施策・事業①

近隣町とのタイアップも不可欠

#### ●年間を通しての恵まれたアウトドア・スポーツ環境を生かした観光・イベントを強力に推進

- ・サイクリング、登山、トレイルラン、キャンプ、釣り、カヌー、スキー、スノーボード、クロカン等、首都圏、海外の愛好家がうらやむ豊かな自然環境、アウトドア資源を活用した観光・イベントの開催、数多いバリエーションの中から年間を通してスポーツ・アクティビティ体験プログラムを提供
- ・アウトドアのまちとしての機能強化(地元住民・企業等の認識を深める、ホスピタリティの向上、商品開発、海外客への対応等)
- ・体験型プログラムを取り入れた修学旅行等の誘致
- ・旭川空港を中心にアジア観光客の受入体制の充実、アジア北海道観光の拠点機能拡充
- ・長期滞在できる環境づくり
- ・移住者が、ヨソモノ視点から、観光コンテンツ開発、提供

### 施策・事業②

リピーターの確保、移住定住への思いを実現

#### ●若年層への移住・定住促進

- ・全国一子育てしやすい街(購買意欲が高い子育て世帯の流入及び定着を支援)  
(例)農業+レストラン・カフェ(通年収入)で若者が定住できる社会を構築

#### ●熟年層への移住・定住促進

- ・全国から元気な老人が移住、それに伴い様々な産業が活性化
- ・多様な医療機関、介護施設を擁する旭川で医療ツーリズムや介護施設入所を全国にアピール  
※3世代での移住(入所する親の近くでその子供家族が生活できることの安心)

### 関連施策・事業

#### ●医療ツーリズム、バリアフリー観光の推進

- ・官民一体となったバリアフリー環境の整備(交通、食、遊)、バリアフリールーム(ホテル)の充実、市民のホスピタリティの向上
- ・自然を生かした健康管理、医療機関の更なる充実により、海外からの人間ドック等医療客の誘致

#### ●グリーンツーリズム、山村留学の推進

- ・都会や海外の富裕層を取り込む別荘地的な活用方法
- ・移住・長期ステイ物件の売買、仲介、管理
- ・首都圏からの移住者は首都圏等への営業担当として雇用

### 発展イメージ

デザイン、文化、スポーツ、アウトドア、食、安心(医療・福祉・災害)に囲まれた生活環境自体を「旭川のライフスタイル」としてブランド化を図る